

Discovery H. S. Kanzaki

2025.3.1 第514号
兵庫県立神崎高等学校
TEL 0790-32-0209
夢を発見し、実現する学校



ディスカバリー

ハイ スクール

カンザキ

マラソン大会

2月6日(木)、校内マラソン大会が実施されました。朝は厳しい冷え込みでしたが、晴れ間もあり、マラソン日和となりました。体育の授業で培った持久力を存分に発揮できる環境のもと、1・2年生あわせて男子56名、女子64名がスタートの音とともに、元気よく走り出しました。自分のために1秒でも速く、クラスのために1つでも順位を上げようとしていました。



・ 個人の部 (男子)

優勝 前田 黎志

2位 坂口 航大

3位 前田 隆乃介

・ 個人の部 (女子)

優勝 宮脇 りの

2位 藤岡 結愛

3位 海金 輝叶

・ 総合の部

クラス総合優勝 2年2組

男子総合優勝 2年1組

女子総合優勝 2年2組

同窓会入会式 卒業生表彰式

2月27日(木)、第48回同窓会入会式並びに卒業生表彰式を挙行了しました。

同窓会入会式では、横田辰雄同窓会長様からお言葉を賜り、同窓会へ入会を歓迎していただきました。

卒業生表彰式では、学業成績優秀者と3カ年皆勤者が表彰を受けました。

・ 学業成績優秀者

1組 利根川 准菜

2組 岡田 咲良

2組 北島 さつき

・ 3カ年皆勤者

1組 牛尾 綺良莉

第48回

卒業証書授与式

2月28日(金)、第48回卒業証書授与式を挙行了しました。前週末までの寒波は緩み、当日は麗らかな天候の中、63名の卒業生を送り出すことができました。

神河町長様、PTA会長様をはじめ、多数のご来賓の方々にご臨席いただき、ご祝辞とご祝意を賜りました。

齋藤校長先生は式辞で、校訓の「自主・創造・勤勉」に触れ、卒業後、自分で考え行動する責任の大きさ、新たな視点を持った発想の大切さ、不断の努力の必要性について、卒業生へのメッセージを述べられました。



送辞において、在校生を代表して松岡百花さんは、

部活動や学校行事での先輩の姿が印象的だったと述べました。

答辞において、卒業生代表の青山季溜さんは、3年間の学校生活を振り返りながら、感謝の気持ちを述べるとともに、卒業を機にそれぞれに進む道を歩む決意を表明しました。

48回生にとって、感動的な卒業式を終えることができ、関係して下さった皆様へ感謝申し上げます。



校長より

3月は、1年の学校生活を締めくくる時期です。また、次のステージへの準備を整えていく時期でもあります。3年生が卒業し、寂しい気持ちも束の間、まもなく新入生が入学してきます。卒業式の式辞では、本校の校訓である「自主・創造・勤勉」について話をしました。勤勉について「勤勉は喜びを生み、信用を生み…(中略)…勤勉の習性を身につけるためには、まず日々を勤勉に務める努力がいる…(後略)」といった内容の話をしました。このことは、卒業生に限らず、在校生のみなさんや私たちにも言えることだと思えます。日々を勤勉に務める努力をすることで、人生に喜びが生まれ、他からの信用が得られると信じています。在校生のみなさんには、日々勤勉に過ごせる神崎高校生であることを願っています。



神崎高校HP
はこちら↑